

# 「助成金獲得後の活動強化」 事業アイデアをカタチにする・軌道に乗せる!!

平成 28 年度 スタッフ向け環境 NGO・NPO 能力強化研修（愛知）

主催：独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

運営：(特活)NPO サポートセンター

## プログラムの趣旨

環境保全に取り組む NGO・NPO 等のスタッフを対象に、新しい「寄付者獲得」や「事業開発」への戦略構築を支援する研修を行います。全 5 回の研修が開催される本プログラム期間中は、事業づくりの基礎から学び、活動を事業に変える実践のスタートを目指します。

寄付獲得の仕組みを構築する成功体験をつくりたい。自主事業スタートへ自信つけたい。私たちはそれを全力で支援します。

組織、チームメンバーでの参加も大歓迎です。皆様からのご応募をお待ちしています。

## 1. 本プログラムの対象となる事業テーマ

(研修終了後の成果イメージ)

### イベント集客



イベント、野外活動の集客数改善

### 研修集客



研修、セミナー受講者の増加

### 新規事業開発



助成金依存を脱却する自主事業づくり

### 寄付者開拓



寄付獲得の PR 施策や会員メニュー見直し検討

### ボランティア獲得



新規ボランティア増加、定着化・リピーターの増加

### 既存事業の 企画内容強化



企画アイデアをさらに磨き、事業を強化

### 提供サービス の内容充実



サービス受益者がもっと喜ぶサービスをつくる

### 事業の提供 エリア拡大



提供しているサービスを他の地域に展開

### 事業のター ゲット拡大



未開拓の顧客 or 支援者へアプローチ企画の検討

### 組織変革、モ デルチェンジ



第 2 創業期に向けた準備、事業の見直しに着手

## こんな組織、チームに最適なプログラムです

- 新規会員開拓、寄付者開拓、ボランティア参加者・協力者の獲得を実現したい
- イベント、セミナー参加者数の増加、集客を改善したい
- 顧客が魅力的に感じる企画力、企画実行力を磨きたい
- 自主事業を構築・開発し、助成金依存の脱却、自主財源率を向上させたい
- 提供するサービス/商品の利用エリア、ターゲットを広げたい(全国展開など)
- 第 2 創業期に突入し、組織変革、本気で事業の見直しを検討している etc.

## 2. スケジュール (応募締切：2016年9月12日(月) 24:00必着)

		日時	プログラム概要
【研修会場】 ウィルあいち 愛知県女性総合センター(愛知県名古屋市中区上堅杉町1番地)			
研修第1回	10月	10月1日(土) 10:00-18:00	<b>「事業開発の基礎(概論)」</b> アイデアの実現に必要な「事業開発の基礎」を理解する。座学で一連のマーケティングプロセス(環境分析 / 顧客設定 / マーケティングミックス)を学ぶ。
研修第2回		10月2日(日) 13:00-18:00	<b>「プロジェクト・マネジメント体感」</b> 事業成功に欠かせない知識・技術の習得。目標設定力、段取り力、実行力、コミュニケーション力等。日常の業務や、自主事業開発の実践期間での導入をイメージします。座学と体験型グループワークで習得。
研修第3回		10月31日(月) 10:00-18:00	<b>「事業化プロセス体感/インタビューリサーチ体験」</b> 社会のニーズ発見、把握に欠かせない顧客の“課題”を掴むインタビュー手法の基礎を習得。顧客が欲しがるものについての誤った思い込みを早く見つけ、顧客が本当に購入してくれる、構築すべきアイデアの事業化を明らかにするプロセス、手法を体感。
研修第4回	11月	11月28日(月) 13:00-18:00	<b>「事業化への第一歩」</b> アイデア実現の成功率を上げる“プロトタイピング”手法を習得。事業をスタートする前の第一歩を実践。
研修第5回	2017年 1月	2017年 1月18日(水) 13:00-18:00	<b>「成果報告、ネクストステップの決定」</b> 「事業化の第一歩(プロトタイプ)」実施の成果報告・進捗状況の発表。講師や専門家からフィードバックを実施。カタチにした事業アイデアの見直し、プロトタイプの改良等、今後の取り組みを軌道に乗せるブラッシュアップをする。
先行事例の 視察		10月~12月	◆選択制(任意参加) ※具体的な日時は個別調整。 事業アイデアを実現しているNPO、NGOを訪問。事例理解を深めてノウハウ・知見を獲得。

※原則として「全日程参加」の団体を優先しますが、全日程参加が難しい場合は事務局にご相談ください。

## 3. 講師紹介 (敬称略)



### 藤井 祐剛

NPOサポートセンター マーケティング・ディレクター / NPO法人ブリッジフォースマイル 理事  
慶應義塾大学文学部フランス文学科卒業。青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科修了。  
日本マーケティング学会員。大学卒業後、教育関係の企業と政府機関で広報・マーケティングの  
仕事に携わったあと、MBA取得を経て、NPOサポートセンター勤務。



### 伊藤 大輔

(一社)日本PMO協会代表理事 / 青山学院大学大学院MBAプログラム「プロジェクト・マネジメント」講師  
大手マーケティングCRM会社勤務後、日本プロジェクトソリューションズ株式会社を立ち上げて独立。  
企業研修やセミナーを開催するなど、成果を出すための分かりやすいプロジェクト・マネジメント論  
を展開している。経営管理修士(MBA)、米国PMI認定PMP(プロジェクトマネジメント国際資格:  
Project Management Professional)。



### 牛堂 雅文

(株)ジャパン・マーケティング・エージェンシー / 日本マーケティングリサーチ協会 カフェテリア委員会 委員長  
マーケティングリサーチチャーとして民間企業の課題解決、新規事業のための消費者意識調査に多数  
携わる。(株)社会行動研究所、(株)リサーチ・アンド・ディベロップメントを経て、現在は(株)ジャパ  
ン・マーケティング・エージェンシー勤務。他にマーケティングリサーチの勉強会「JMRC勉強会」を  
主催。



### 笠原 孝弘

NPOサポートセンター NPOマーケティングプログラム・オフィサー

2009年よりNPOサポートセンターに入職。主にNPOを対象とした商品・サービス開発、マーケティング  
の導入支援を務める。リーン・スタートアップ(高速仮説検証モデル)を、ソーシャルビジネス  
に取り組む人やNPO/NGOリーダー、スタッフに普及すべく、講演・執筆に取り組む。

## 4. 応募要項

### ■ プログラムの流れ

1. 応募：自団体の解決したい課題をもとに応募書類を提出。  
応募多数の場合は、書類選考を行います。
2. 研修：全5回の集合研修に参加。「自主事業」、「寄付獲得戦略」など具体的な事業スタートを目指します。
3. 先行事例の視察：事業アイデアを実現しているNPO、NGOを訪問。  
事例理解を深めてノウハウ・知見を獲得する。
4. 企画の実行・改善：研修期間中、ワークシートで整理・分析、インタビュー等を実施。  
実際に事業をスタートさせ、改善施策の立案まで目指します。

### ■ 対象者

以下の4条件に該当する非営利団体（NPO法人、任意団体、財団法人、社団法人など）が対象となります。なお、本プログラムの発表資料等の成果物は、原則として、報告書やホームページなどで公表させていただきます。

- 【1】環境保全に取り組む民間団体での活動従事経験が1年以上、もしくは同等の実績・経験等を有している方。
- 【2】事業アイデアを実現したい方。（例：自主事業の構築、寄付獲得の仕組みの構築など。）
- 【3】組織運営、事業を回す実務について課題意識をもっている方。
- 【4】チーム（2人以上）で参加できるNPO・NGOを優先します。

- ・参加定員数：10名（応募者多数の場合には選考いたします）
- ・参加費：1人当たり：1,000円  
※同一団体から2名以上ご参加の場合、参加費は1人500円に割引。
- ・その他補助費：「先行事例の視察」プログラムで発生した昼食代と交通費の実費分を支給。  
昼食代は、上限1,000円/日まで支給。  
交通費は、片道上限1,500円/日まで支給。

### ■ 応募方法

申込みフォームにて、以下の案内に沿ってご応募ください。  
24時間以内に事務局からメール到着確認のご連絡をいたします。

≫申込みフォーム：<https://goo.gl/DaCmXF>

申込みフォームでは以下の項目をお伺いします。

- (1) 団体名
- (2) 事業上の課題とアプローチしたいターゲット
- (3) 課題の背景
- (4) プロジェクト実施体制（参加者名）
- (5) 連絡先（電話・FAX・E-mail）

**応募締切：2016年9月12日（月）24：00必着**

※申し込み方法や内容の詳細など、ご不明な点については、お気軽にご連絡ください。

#### <申込み・問合せ先>

平成28年度 スタッフ向け環境 NGO・NPO 能力強化研修（愛知）  
事務局：（特活）NPO サポートセンター 担当：小堀、笠原  
〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-11 第2サンビル  
TEL：03-3547-3206 E-mail：entry@npo-sc.org